

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社みすずコーポレーション)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R7.1.25変更】

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得証拠があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本			面接、採用、入社前教育などにおいて差別なく実施。外国人リーダーや支援員担当社員を任命し、相談しやすいように配慮している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3											16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本			就業規則ハラスメント防止規定に記載。人権研修を実施し、浸透を図っている。法律改正に合わせて研修を実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8												16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本			労働組合との36協定の締結、定期的話し合いも実施し勤務カレンダーに反映している。上席者による労働時間管理チェックも毎月実施。								8.5 8.8													
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本			採用、賃金、休日、福利厚生、業務内容などにおいて不公平、人権侵害がないようにしている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3											
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本			MPS活動(当社小集団活動)の中で年度スローガンを掲げ、労災0の実現に向けて取り組んでいる。各職場ごと「安全職場活動」も実施しヒヤリハットから危険個所の改善を実施している。			3					8													
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本			ストレスチェック実施。役職者へ集団分析のフィードバックとメンタル支援のための研修を毎年実施。健康管理室では毎月「健康応援だより」発行「カウンセラー面談」「産業医面談」を実施している。			3																		
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本			多様な人材を積極的に採用し、長く勤務していただくための支援に取り組んでいる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3											
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本			採用者への入社教育、業務に必要な資格取得、研修の実施、個人自己啓発のための通信教育の費用一部負担など支援、情報を含め広く提供している。				4	5.5			8	9												
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本			ガイドラインに沿って対応している。随時自主点検をし、法令順守の視点から都度、就業規則などの見直しを進めている。					5.5			8.5		10.2 10.3											
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ			経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に2019年から連続認定継続中。			3					8													
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本			分別の徹底。毎月「職場排出記録表」を作成し現状の把握と管理をしている。また、分別によりリサイクルの推進強化実施(プラゴミはRPF用原料等)。										11.6	12		14.1								
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本			省エネ対策部にて管理。「環境経営レポート」としてまとめ、環境管理レポートとホームページ上で情報公開をしている。							7.3					13									
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本			省エネ対策部にて活動を管理。「環境経営レポート」にまとめ、環境目標と実績をとりまとめ、結果の評価を行い、毎年スバイラルアップを継続している。							7.2 7.3				12.4	13.3									
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本			対象となる有害物質は使用部門で管理台帳を作成、購入、保管、使用、廃棄までを記録して安全を維持している。保管場所にはMSDSシートを掲示して注意を喚起している。			3.9			6.3					11.6	12.4									





上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組		具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
「エコアクション21」認証を継続する		環境省が定めた環境経営システムや環境報告に関するガイドラインに応える企業として審査項目の取り組みを推進する。			3	9		6	7					12	13	14	15		
芹田地区住民自治協議会への災害時非常用発電機と本社施設の提供		災害時の一時避難場所の提供をし、地域や市民の安全を守るための整備と管理を適切に行う。							7	8			11	12					17
「長野県認定 社員の子育て応援企業」として企業内保育園を積極活用		社員はもちろんのこと、地域の方に利用していただける保育園として、行事・公開イベントなども充実させながら運営する。				4	5			8			11						

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）

・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、**赤字**で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定